

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 11 月 11 日 (2021.11.11)

【公開番号】特開 2020-57214 (P2020-57214A)

【公開日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-014

【出願番号】特願 2018-187603 (P2018-187603)

【国際特許分類】

**G 0 6 F 3/0484 (2013.01)**

【F I】

G 0 6 F 3/0484 1 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 1 日 (2021.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の一態様は、ディスプレイと、前記ディスプレイ中に表示された文字列の範囲を指定する指定手段と、プロセッサと、を備え、前記プロセッサは、操作者が前記指定手段によって前記ディスプレイ中に表示された文字列の範囲を指定すると、前記指定された範囲に含まれる少なくとも一部の文字を対象として、前記少なくとも一部の文字の文字種と前記一部の文字の前記範囲内での位置との組み合わせが予め決められている複数の組み合わせのうちのいずれであるかを判断し、前記判断結果にしたがって、前記指定された範囲に含まれる複数の文字に対する処理を実行する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ディスプレイと、

前記ディスプレイ中に表示された文字列の範囲を指定する指定手段と、

プロセッサと、

を備え、

前記プロセッサは、

操作者が前記指定手段によって前記ディスプレイ中に表示された文字列の範囲を指定すると、前記指定された範囲に含まれる少なくとも一部の文字を対象として、前記少なくとも一部の文字の文字種と前記一部の文字の前記範囲内での位置との組み合わせが予め決められている複数の組み合わせのうちのいずれであるかを判断し、前記判断結果にしたがって、前記指定された範囲に含まれる複数の文字に対する処理を実行する、電子機器。

【請求項 2】

前記プロセッサは、前記判断結果にしたがって、前記指定された範囲に含まれる複数の文字に対して実行する処理を選択する、請求項 1 に記載の電子機器。

【請求項 3】

前記プロセッサは、前記判断結果にしたがって、前記処理の対象となる複数の文字にお

ける先頭の文字の文字種を判定する、請求項 1 または 2 に記載の電子機器。

【請求項 4】

前記プロセッサは、前記判断結果にしたがって、前記処理の対象となる複数の文字における先頭の文字を判定する、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 5】

前記プロセッサは、前記判断結果にしたがって、前記指定された範囲に含まれる複数の文字における先頭の文字を判定し、この判定された先頭の文字の文字種を判定し、この判定された文字種に基づいて、前記先頭の文字から始まる複数の文字に対して実行する処理を選択する、請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 6】

前記プロセッサは、前記指定された範囲に含まれる複数の文字を対象として、各文字の文字種と各文字の前記範囲内での位置との組み合わせが予め決められている複数の組み合わせのうちのいずれであるかを判断する、請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 7】

前記プロセッサは、前記指定された範囲に含まれる複数の文字を対象として、前記文字種の重み付け、前記位置の重み付けにしたがって演算を行うことによって前記判断を行う請求項 6 記載の電子機器。

【請求項 8】

前記処理は、見出し語ジャンプ処理、成句／例文ジャンプ処理、音声出力処理、マーカー処理、教科書体表示処理のうちの少なくとも 1 つを含み、

前記プロセッサは、前記判断結果にしたがって上記処理が可能かどうかを判定する、請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 9】

前記指定手段はタッチパネルを備え、

前記一部の文字は、前記指定された範囲に含まれる複数の文字の先頭の文字を含み、

前記プロセッサは、前記操作者の前記タッチパネルへのタッチ操作が完了した時点で、前記先頭の文字の文字種を判定する、請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 10】

前記プロセッサは、各文字の文字種が、日本語の文字とみなす文字種、アルファベット又は英語の文字とみなす文字種、中国語、韓国語、ロシア語等の文字とみなす文字種、及びそれら以外の文字種とみなす文字種の少なくとも 2 種の何れかであることを判定する、請求項 1 乃至 9 のいずれか一項に記載の電子機器。

【請求項 11】

ディスプレイ及びプロセッサを備える電子機器の制御方法において、

前記プロセッサが、

前記ディスプレイに文字列を表示させた状態で、操作者が前記文字列の範囲を指定すると、前記指定された範囲に含まれる少なくとも一部の文字を対象として、前記少なくとも一部の文字の文字種と前記一部の文字の前記範囲内での位置との組み合わせが予め決められている複数の組み合わせのうちのいずれであるかを判断し、前記判断結果にしたがって、前記指定された範囲に含まれる複数の文字に対する処理を実行する、電子機器の制御方法。

【請求項 12】

ディスプレイを備える電子機器のコンピュータに、

前記ディスプレイに文字列を表示させた状態で、操作者が前記文字列の範囲を指定すると、前記指定された範囲に含まれる少なくとも一部の文字を対象として、前記少なくとも一部の文字の文字種と前記一部の文字の前記範囲内での位置との組み合わせが予め決められている複数の組み合わせのうちのいずれであるかを判断させ、前記判断結果にしたがって、前記指定された範囲に含まれる複数の文字に対する処理を実行させる、プログラム。